

放課後等ディサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2024年1月30日
事業所名: 夢門塾ゆうゆう御幸	

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	5	1	0	・適切な広さのスペースがある。 ・しっかり身体を動かす場所がある。 ・部屋が分かれているのでクールダウンしやすい。
	② 職員の配置は適切である	1	4	1	・安全を十分に配慮し運営できるよう努めてまいります。
	③ 衛生面の管理が行き届いている	6	0	0	・毎日車や部屋、床などの清掃・消毒を行っている。 ・来所時の手洗い、うがいを確認している
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	0	・毎日、申し送りノートを使い報告・連絡・相談を徹底している。 ・送迎後に振り返りをしている。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	0	0	・ミーティングで情報共有、改善を検討している。
	⑥ 自己評価の結果を公開している	6	0	0	・HPで公表している。
	⑦ 職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	4	2	0	・毎月社内研修に参加したり、個人でも研修に参加している。 ・シフトにより全員参加が難しい時は後日資料を共有している。
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5	1	0	・日々児童の気付きを記入し申し送りで伝えるようにしている。 ・モニタリング前にミーティングで気付きや課題について話し合いを行っている。
	⑨ 活動の計画をチームで行っている	5	1	0	・毎月全員で話し合いをしている。 ・各自で意見を出し合っている。 ・新しいアイディアをだすように工夫している。
	⑩ 活動の計画が固定化しないよう工夫している	6	0	0	・インターネットや他事業所から新たな情報を得て取り入れられるように工夫している。 ・先月や前年度を振り返り、各自で案を持ち寄り計画している。
	⑪ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	6	0	0	・季節のイベントなど取り入れて計画している。 ・子ども達に楽しんでもらえる行事をマンネリ化しないように考えている。
	⑫ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	4	2	0	・職員の配置によっては個別での活動が難しい時がある。 ・集団が苦手な児童が少しでも参加出来るように提案するよう心がけている。
	⑬ 支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	0	・朝礼時に打ち合わせを行い申し送りノートに記録する。 ・スムーズに進行出来るようチームを決め活動の内容の摺り合わせを行っている。
	⑭ 日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	0	・誰が見ても分かるような記録を心がけている。 ・職員同士で確認しながら行っている。
	⑮ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5	1	0	・定期的にモニタリングを行っている。 ・可能な限りの範囲で対面でモニタリングを行い、丁寧に話を聞くように心がけている。
	⑯ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	6	0	0	・夢門塾の三本柱を意識して取り入れながら支援を行う。

関係機関、保護者様との連携	⑯ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	4	2	0	・予定変更などは学校からはあまり連絡がないのでHPや保護者を通して確認している。 ・送迎時に学校や児童クラブでの事を聞くようにしている。
	⑰ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	4	0	・併設の児童発達支援事業所からの情報交換は出来ている。 ・他所とは今後情報共有していこうと思います。
	⑲ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	3	3	0	該当する利用者がいる場合 ・様子や気になる事は文書化して提供している。 ・相談事業所を通して情報を提供している。
	⑳ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	4	0	・放課後等デイサービス連絡協議会に在籍。その機会を得ている。
	㉑ 日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	0	0	・送迎時や連絡帳などで保護者様と連携して職員間でも共有している。
	㉒ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	0	・契約時に説明を行っている。
保護者様への説明責任等	㉓ 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	6	0	0	・送迎時などで保護者様の気持ちを受け止め対応をしている。 ・信頼関係を崩さないよう言葉選びを行い丁寧な対応を心がけている。
	㉔ 保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	5	1	0	・今年から親子クッキング、懇談会を行い保護者様同士の情報交換ができた。 ・定期的に開催していきたい。
	㉕ 子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0	・報告を徹底して迅速に対応できるようにしている。
	㉖ 定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6	0	0	・毎月おたよりで発信している。
	㉗ 個人情報保護に十分注意している	6	0	0	・同意書にて確認している。 ・書類にて情報の有無、写真などの取り扱いに気を付けている。
	㉘ 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	・言葉だけでなく視覚での支援にも配慮している。
	㉙ 地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	4	1	1	・地域の企業見学を行った。 ・ゆうゆう祭りで交流もあったが、密な地域交流も行っていきたい。
非常時などの対応	㉚ 緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	5	1	0	・各マニュアルを策定し周知している。
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	5	1	0	・水害・災害・地震などの避難訓練を定期的に行っている。
	㉜ 虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	0	・研修に参加している。
	㉝ いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	6	0	0	・契約時に詳しく説明、提示している。
	㉞ 保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	4	2	0	・現在投与する子どもはいないが、投与する場合は職員2名で投与チェックを行っている。
	㉟ ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5	1	0	・法人共通の様式を使用し共有している。 ・積極的に活用していく。
	保護者様評価、自己評価についてまとめ				
<p>・保護者様からの要望が多かった保護者会をたくさんの方に参加して頂けるように企画し、保護者同士の交流も深めていきたいと思います。 ・これからも子ども達が成長していくように色々な経験を積んでもらえるような活動をしていきます。</p>					